

私たちは、「地域で自分らしく安心して暮らし、安心して働ける」ことを支援する。病気と付き合いながらも、希望する生活を実現していけるように、利用者一人ひとりの伴走者であることを目指している。

2024年度は、特に次の4つを評価する。

- ① **食工房の大規模修繕** 公的補助を受けて外壁・防水・トイレ改修・エアコン入替・変電施設設置を行った。
- ② **ゆいのもりつつじが丘のホテルのリネン作業の獲得** 安定した受注を目標に2トントラックを購入した。
- ③ **生活訓練事業開始** 就労系とは異なる活動であり、就労とは異なるニーズに対応している。引きこもりがちの方々に社会参加の一步を提供していきたい。
- ④ **就労継続支援B型での就職支援** 就労移行廃止後、B型で就職実績をあげている。

次は各項目に沿ってゆいのもりの2024年度の事業を報告する。

1. 決算から経営状況を確認 年は年度

- ① 運転資金 (流動資産－負債合計) / サービス活動費用計×12 事業活動計算書・貸借対照表より

	2021	2022	2023	2024
食工房	6.3	5.9	6.8	5.4
つつじが丘	2.2	23.4	21.6	2.1
わかば	7.4	7.0	7.3	5.7
太陽と風	8.3	11.9	1.3	17.2

単位：月

十分な運転資金がある。

- ② 本来事業の収入の変化

障害福祉サービス等事業収益 事業活動計算書より

	2021	2022	2023	2024
食工房	62,836	60,382	63,722	67,092
つつじが丘	55,832	60,614	61,794	67,371
わかば	46,517	49,259	46,622	58,608
太陽と風	53,706	56,767	58,716	55,719

単位：千円

順調に収入を伸ばしている。

※太陽と風は家賃補助金 1370万円が含まれていることに注意

- ③ 人件費率 人件費/障害福祉サービス等事業収益

事業活動計算書より

	2021	2022	2023	2024
食工房	64	67	68	80
つつじが丘	61	56	60	64
わかば	80	74	78	80
太陽と風	64	51	60	56

単位：%

70%を超えると将来のための投資・積立が厳しくなる。

※太陽と風は家賃補助金 1370万円を障害福祉サービス等事業収益から控除して計算している。

- ⑤ 損益の確保 当期活動増減差額

事業活動計算書より

	2021	2022	2023	2024
食工房	7,832	2,746	6,284	841
つつじが丘	11,093	12,241	-3,197	14,033
わかば	-2,803	-581	65,345	-2,899
太陽と風	8,634	12,321	9,444	11,105

単位：千円

- ⑥ 将来の事業展開・大規模修繕資金の準備

施設整備積立金

貸借対照表より

	2021	2022	2023	2024
食工房	27,400	32,400	35,400	24,500
つつじが丘	18,680	20,680	22,680	25,680
わかば	26,350	27,850	1,500	6,506
太陽と風	7,989	8,489	8,989	9,991
本部	51,890	60,890	6,930	4,500

単位：千円

積立によって、わかば建設、食工房の大規模修繕ができた。今後も、積立を積極的に続けていきたい。

2. 各事業の状況

- ① 就労支援事業売り上げ

	2021	2022	2023	2024
食工房	17,729	18,298	20,540	20,975
つつじが丘	13,715	14,519	15,683	16,739
わかば	14,455	14,616	14,874	17,113

単位：千円

順調に売り上げを伸ばしている。

②平均工賃実績（就労継続支援B型事業）単位：円 ③年間延べ利用者数 単位：人

	2021	2022	2023	2024
食工房	10,394	11,701	20,615	21,746
つつしが丘	15,153	15,404	25,058	25,654
わかば	13,492	15,146	20,735	22,136

	2021	2022	2023	2024
食工房B	6423	6667	6700	6515
つつしが丘B	6973	7229	7193	7262
わかばB	5180	5004	5428	5277
生活訓練				280
計画相談	53	58	72	90

④就職実績 3名が就職した。業種：2名（スーパーの特例子会社）、1名（建築資材取扱企業）

⑤グループホーム退去先・人数 単位：人

	2021	2022	2023	2024
民間アパート	3	1		
公営住宅			2	2
実家		1	4	
その他		1(結婚)	1(滞GH)	1(入院)

3. その他

①職場環境懇談会 毎年継続している。現場の課題はそれぞれの現場で解決していくという意識が定着

②虐待防止と身体拘束適正化 隔月で合同職員会の前に開催。研修は事業所ごとに実施

③業務継続計画・感染症研修 初めて、研修、シュミレーションを実施

④実地検査 相談支援センター（別掲）と法人が対象となった。法人への文章指摘事項は次のとおり。
・監事の選任に関する評議員会の議案について、監事の過半数の同意を得ていないので是正すること。

⑤ひきこもり勉強会実施 昭島市の後援を得て実施。講師は田口ゆりえさん。一般参加者50名。職員の研修も兼ねた。昭島市内にある引きこもり当事者の集いの場を宣伝。同時に活動報告としてパネルを展示

4. 上記以外の項目ごとの振り返り

項目	前年度より進んだこと、事業計画で実現できたこと	今後の課題
サービス向上	法人全体の餅つき大会を5年ぶりに開催できた。100名以上が参加	法人全体行事の継続
人財育成	・世田谷区の福)はる 相互訪問、意見交換会実施(研修委員会)	他団体との交流継続
その他	1. インスタによる情報発信 2. ホームページの定期改修	情報発信の継続
社会貢献	1. 大学・専門学校への支援（福祉専門職の実習受け入れ） 2. 法務省への支援（矯正医療センター実習受け入れ、矯正研修所研修生実習受け入れ） 3. 東京都保健医療局への支援（都立看護専門学校の実習受け入れ） 4. 講師派遣（武蔵野大学人間科学部）（東京家政大学健康科学部）（都立看護専門学校看護）（矯正医療センター准看護師養成所） 5. 昭島市審議会への委員派遣、地域福祉ネットワークへの委員派遣 6. 認知症カフェ実施 7. 地域家族会への協力 8. 昭島市主催のイベントへの参加	

5. 理事会実施状況

(日時)	(出席理事・監事人数)	(決議事項)
第1回 6月10日	8名出席	事業報告と決算、社会福祉充実計画、評議員会開催、定款変更、 経理規程改正、就労移行廃止後の定員変更、食工房入札・請負工事契約
第2回 1月14日	7名出席	社会福祉充実計画、評議員会開催
第3回 3月28日	5名出席	事業計画、予算、新役員候補者の推薦

6. 評議員会実施状況

第1回 6月27日	7名出席	(決議事項) 決算、社会福祉充実計画、定款変更
第2回 2月18日	7名出席	(決議事項) 社会福祉充実計画